

岩手県国民保護共同実動訓練の実施について(紹介)

- 会員の皆様、いよいよラグビーW杯を目前に控え、国内外から試合を見に来られる方々が安心して試合を楽しめるよう、事務局も引き続き各種取り組みを行っていききたいと思います。
- さて、7月11日(木)釜石鵜住居復興スタジアムにおいて、岩手県、釜石市共同主催による「令和元年度岩手県国民保護共同訓練」が行われ、警察、消防、自衛隊等54機関約1000名が訓練に参加しました。
- 訓練では、関係機関との連携をより深めることができ、有意義な訓練となりました。今後も訓練を繰り返し、テロ等への対処能力を向上させたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

<訓練項目>

釜石鵜住居復興スタジアムにおける国際試合で、ドローンによる化学剤(サリン)の散布事案と、爆破事案が発生したとの想定で、観客の避難・誘導、傷病者の除染・応急救護、医療機関への救急搬送、避難所の設置、遺体対応等について関係機関が互いに連携しながら訓練に当たりました。



関係機関集合状況



検視部隊活動状況



スタジアムの状況



負傷者の救護状況



マスコミ報道①



マスコミ報道②



マスコミ報道③



観客避難誘導状況

<おわりに>

今後も事務局では各種訓練を企画したいと考えております。また、結果については「たより」で紹介していきますので、訓練への参画、視察を引き続きよろしくお願いいたします。

～リピート&リマインド～
「根気強く繰り返すことを休まず、伝え続ける」

岩手県警察本部警備課実施係
Tel.019-653-0110 Mail DF0024@pref.iwate.jp

